高等部　職業講話「先輩に学ぶ」９月１０日（木）

就労に対する理解を深め、意識を高めるとともに、自分たちの学校生活や家庭生活を見直すための一助とすることを目的に、高等部の就労希望生徒と保護者を対象に、一般企業と就労継続支援Ａ型事業所で就労している令和６年度卒業生３名を講師として招き、９月に開催しました。

「働くことを通じて感じること」をテーマに、３グループに分かれて、現在の仕事内容、通勤方法、仕事で気を付けていること、注意されたこと、後輩たちに伝えたいこと、在学中に身に付けておけばよいことなどを、卒業生に話してもらいました。そのあと、質疑応答の時間を設けました。

卒業生の話を聞き、生徒たちからは、「事業所では何人くらい働いていますか」「給料を何に使っていますか」「休みの日は何をしていますか」「ストレスの発散方法は何ですか」など先輩方に質問していました。

就労に対する理解が深まり、自分たちの学校生活や家庭生活を見直す良い機会となりました。